



## 公園に基地をつくらう

憧れの秘密基地を自分たちの手で

9月26日(土)、第1回トママ地区公園ワークショップ「公園に基地をつくらう!!」がトママ地区公園内で開催されました。子どもやその保護者など地域住民12名が参加し、住民自らが公園基地となる建物の組み立て作業を行いました。

10月11日(日)、前回ワークショップで組み立てた基地に塗装を行う第2回トママ地区公園ワークショップ「みんなで基地に色を塗ろう!!」を開催。10名が参加し、基地に塗装を行いました。この基地は、休憩スペースや資材の保管に活用される予定です。



## 新保育所内覧会が開催されました

村の木材を使用した施設や家具が好評でした

新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた『新冠保育所の内覧会』が、10月3日(土)と4日(日)の2日間に渡って開催され、延べ53名の村民が参加しました。建物や家具には占冠村産の木材が使用されており、来場者からは大変好評でした。

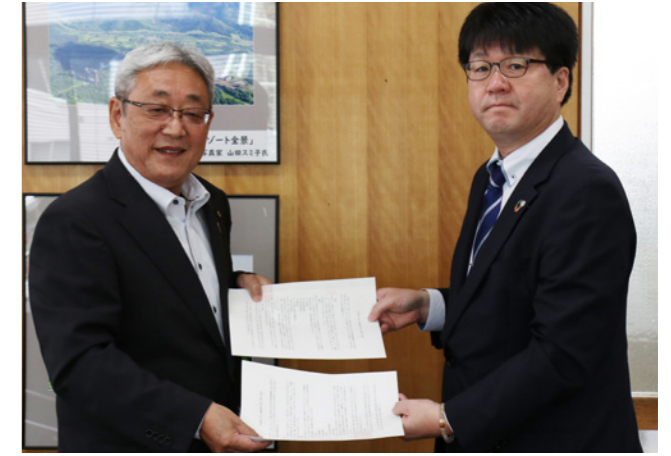
施設の一角には、育児相談や保護者同士のコミュニケーションを図ることができるスペースを設置。村のすべての家庭が孤立することなく、地域と一体となって子育てをすることができる子育て拠点としての整備をめざします。



## 交通安全の推進に尽力

上川管内交通事故防止に大きく寄与

平成25年4月に占冠村交通指導員の委嘱をうけ、現在に至るまで、児童の登下校の交通安全指導を行ってきた森隆行さん。期別交通安全運動における街頭啓発や村内各種行事等での交通指導にも積極的に参加し、交通事故防止に努めたことがたたえられ、上川総合振興局長より感謝状が贈呈されました。これまで村の交通安全の推進にご尽力をいただき誠にありがとうございます。これから季節は冬に向かっていきます。ドライバーの皆さんは、速度の出しすぎに注意し安全運転に努めましょう。



## 日高青少年自然の家と協定

災害発生時に、施設等を避難所として利用

10月1日(木)、村と国立日高青少年自然の家との間で『災害時における施設等の利用に関する協定』が締結されました。

村内で災害が発生し、又は発生する恐れがある場合において、村地域防災計画に定める施設等だけでは災害対策業務に支障が生じる場合があります。

この協定は、有事の際に村が日高青少年自然の家に対して行う施設利用協力要請について必要事項を定めたものです。



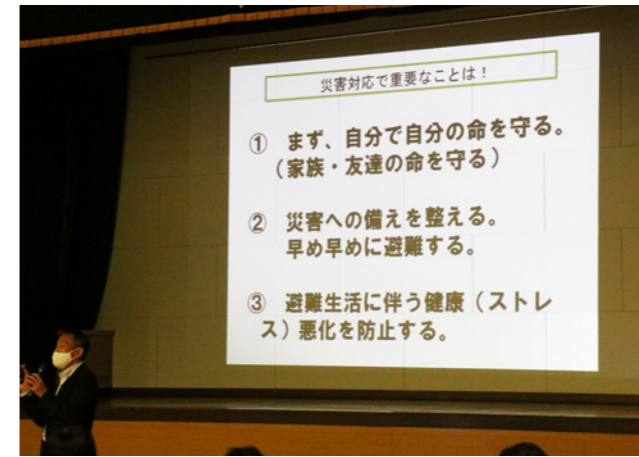
## トママ学校保育所合同学芸会

小さな役者たちが見せた名演技

10月10日(土)、トママ学校トママ保育所合同学芸会がトママ学校で開催され、楽器演奏、お遊戯、劇などが披露されました。

学芸会の幕開けを飾ったのはトママ学校の児童生徒による書道パフォーマンス。大きな筆を大胆に扱い、来場者を魅了しました。

保育所オベレッタ『3びきのくま』では、可愛い動物を演じる園児たちがステージ上を元気に駆け回りました。一生懸命演じる生徒らに対し、来場者から大きな拍手が送られました。



## 防災訓練で避難生活を体験

『もしものとき』に備える心構えを

9月25日(金)、占冠中学校及び占冠地域交流館で『令和2年度占冠村防災訓練』が実施されました。

避難所会場には、災害用トイレや段ボールベッドなど、災害が発生したときに使用する設備が展示されました。災害時、避難者が多数滞在する避難所の設備には限りがあります。一人ひとりが、日頃から非常用持ち出し用品を用意しておくことが大切です。明日災害が発生したとき、あなたはすぐに避難することができますか。『備えておけばよかった...』と後悔する前に、常に準備をしておきましょう。

